



令和4年度 よろしくお願ひいたします

学校長 森本 信一

【学校教育目標】

夢と志をもち、主体的に**学び考え行動し**、心豊かでたくましい生徒を育成する。

4月6日に新入生107人を迎え、2年生115人、3年生90人、教職員33人、合計345人で令和4年度の串木野中学校がスタートしました。「学校教育目標」を達成するために職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

生徒には入学式や始業式で、次のことを希望しました。

1つ目は、「**自分で考える**」こと。
自分で考えるとは、自分の力で問題を解決するために考えたり、誰に相談すると良いかを考えたりして、自分にとって最もいい方法は何かを考えるということです。

2つ目は、「**対話する**」こと。
対話するとは、お互いに相手を尊重して話すということです。相手を尊重していれば、決して相手を傷つけることはありません。そんな話し方や聞き方ができると課題や問題が解決しやすくなるはずです。

3つ目は、「**あきらめずに続ける**」こと。
これから先は、思うようにならないことの方が多いかもしれません。楽なことはほとんどないかもしれません。

でも、あきらめずに自分で考え、周りの人とよく話し合い、どうすることが最もいい方法かを考えながら取り組み続けることで、道は拓けていきます。

その一方で、人間は、完璧ではありません。
だから、頑張ることができるときもあれば、くじけそうになって、頑張ることができないときも、どちらもあると思います。

私たち串中の先生方は、そのどちらもちゃんと受け止め、解決策を一緒に考えていきます。
ですから、安心して学校へ来てください。

さて、4月は年度が替わる節目です。生徒はそれぞれ入学・進級し、新たな立てた決意や目標を達成するために、一日一日を大切にしながら学校生活に臨むこととなります。その際に心がけて欲しいこととして上記の3つをあげました。そして、職員は新たなクラスや生徒とともに1年後のゴールを目指し、持てる力を最大限に発揮して教育活動に取り組もうという意欲に燃えています。そのキャッチフレーズが「学校教育目標」です。

本校では、たくさんの保護者の方々に、地域からの応援団として、様々な教育活動を支援していただいております。今年度もPTA活動を充実させていくために「**学級役員選出の会**」を4月15日に行うことにしています。夕方の時間設定ではありますが、多くの保護者の方にお集まりいただき、役員を決定することができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。家庭訪問も始まり、4月28日には**PTA総会・部活動保護者会**も予定しています。年度初めの慌ただしい時期に大変恐縮ですが、今年度の教育活動やPTA活動を円滑に進めるためにいずれも必要ですので、ご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。

すでに、新年度が始まってからの生徒の様子を、**ブログ「串木野中学校の部屋」**（裏面にQRコード）に掲載しています。今後も、随時学校の様子を掲載いたしますので、どうぞご覧ください。

